

安全な水を世界に

このテーマを立てた理由

- ・医療、研究分野
- ・SDGsとの関連

6 安全な水とトイレを世界中に



目標と計画

見た人が世界の水の状況について理解してくれるようなポスターを作成する。

1. 水について

- ・毎日必ず飲んだり使用する。
- ・成人男性の体の6割は水分で出来ている



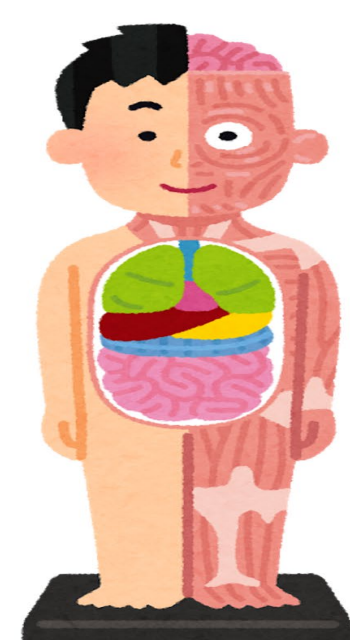
水は生きるために必要

なぜなら

摂った水分

腸から吸収

体液になって全身を循環



体液の役割

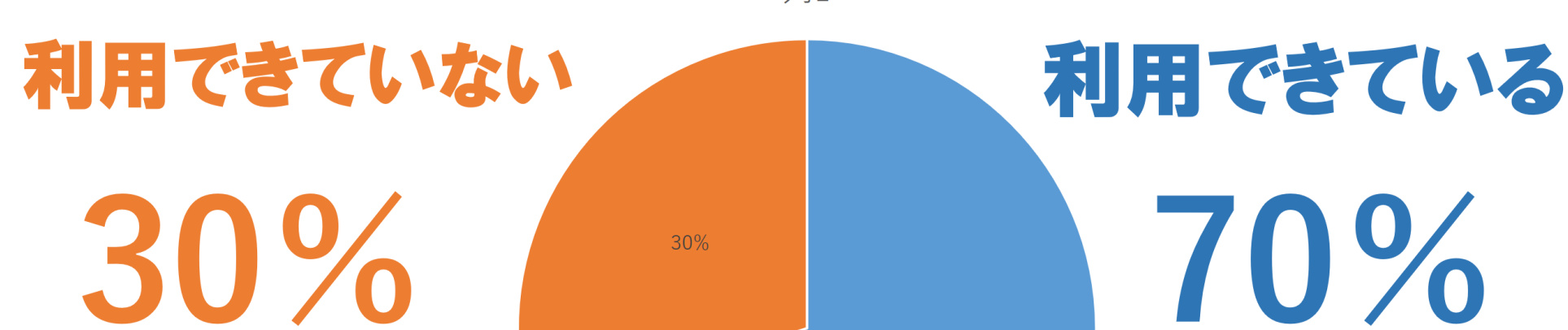
1. 全身に酸素や栄養を運搬し、老廃物を体外に出す
2. 汗を出し体温を一定に保つなど。。

下痢痛や伝染病が最悪の場合死につながることも、



きれいな水をつくるのが病気予防への一番の近道

安全な水を利用できていない人の割合



6億人以上！

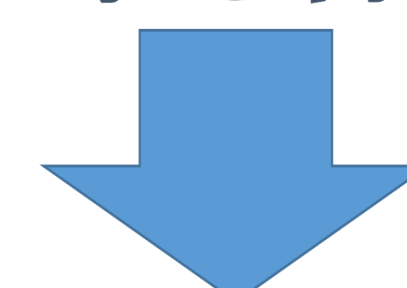
■飲んでいる30% ■飲めていない70% ■第3四半期 ■第4四半期

2. アフリカ大陸



アフリカの人たち

・やむを得ず汚染されている水を利用



毎日800人以上の乳幼児が命を落とす

原因

- ・内戦や紛争



住む場所を追われる

衛生的な施設がない環境

そのため…

インフラ整備が整えられない



インフラ整備とは生活や産業の基盤となる公共施設を整え、充実させること。

3. まとめ

出来ること

- ・募金
- ・無駄に水を使わない

例:トイレの水を流すとき大小のレバーを使い分ける

4. 課題

自分達の発表だけでは多くの人に伝えることができない。世界の水の現状や支援活動について知ってもらえない。

5. 展望

- ・NGOの支援活動(ウォーターエイド)インフラ整備を整えてきれいな水を利用できるようにする。
- ・現地に医者を派遣する。

→ 水で被害を受けている人たちを助ける。

参考文献

ウォーターエイド <https://www.wateraid.org/jp/>

ユニセフ募金にご協力を https://www.unicef.or.jp/cooperate/coop_monthly2.html?cd=pc125&utm_source=google&utm_medium=cpc&utm_campaign=monthly&gclid=EAlalQobChMlrpa-St6L7gIvHk6WCh2rPwpiEAAAYASAAEgI5RvD_BwE

坂井建雄(2006) 『人のからだ』、ポプラディア情報館

谷腰欣司(2001) 『トコトンやさしい水の本』、日刊工業新聞社